

△1 講
私の作品 (使 2:1)

使 2:1 「滞在中のローマ人」プリスカ夫婦

□序論

- みなさんに向けた絶対計画を見つけるのだ。
- 祈りの幸せ、祈りの力を実際に分からなくて、絶対計画を見つけれないのだ。
- 脳-たましい-脳に刻印されたことは、たましいの中に入り込むようになって、すると永遠と関係あるのどうしようもなくなる。

私のやぐらを作るべき

- 24 (幸せの中で力を得る「24 の祈り」がやぐら) →
25 (世の中がかなわない神の国) →
00 (御座と関係する永遠の答え)
聖霊内住(救われた者) →聖霊の導きを受けるようになる→聖霊働きが起こる→聖霊の満たしという力ができる

このとき出てくることが神様の絶対計画

□本論_プラットフォーム-私の人生に向けた神様の絶対計画をプラットフォームに作ること

- 必ず必要だが、世の中にはないこと-この力を持っていれば、すべてのことが生き返ってくる。
 - 三つの祭り(五旬節)-三つの祭りの鍵が、今、力を味わう五旬節
 - プリスカ夫婦の出会い-世界福音化のみごとな出会い
 - マルコの屋上の間参加-聖書の最も大きい答え
- 世の中のことをしきりにしているので、全世界教会が門を開けている。
- 神様だけが与えられること
 - オリーブ山のミッション
 - 使 1:1 イエスがキリストという証拠を見たこと-世々に渡る前からのキリスト、受肉されたキリスト、復活されたキリスト、再臨の主として立たれるキリスト、さばき主として来られるキリスト
 - 使 1:3
 - 御座(ミッション)の背景
 - これが私の中に臨んだのが神の国
 - これが伝えられるとき、神の国のこと
 - 使 1:8 プリスカ夫婦が持っている確実なプラットフォーム
 - 与えられた約束が成されたこと
 - 力の約束
 - 地の果てまで証人になる

人の声-この祝福をあまりに味わわないので、教会に人の声がとても多い。

- 地上最高の答え(使 2:1-47)
 - 五旬節の力が私の中に成就したのが祈り
 - 確実な答え、みことばで来る未来
 - 多民族(15 国)が集まったこと
 - 献金-初代教会に物質の困難がなかった。
 - 彼らの産業に神様が働き-世界福音化の大きい門が開き始めた

無能教会-この祝福を味わえないと全世界教会が無能教会に変わる

□結論

私を御座化- Trinity(三位一体の神様がともに)、Throne(御座の祝福)、Ages(3 時代を生かすこと)この祈りを安らかに 24 時受け入れて伝達すれば、必ず働きが起こるようになっている。

時刻表-信じさえすれば働かれる。

- 40 日(使 1:3) -神の国のことを集中味わい
- 10 日(使 2:1-4) -マルコの屋上の間に集まって集中、使 1:8 が成就
- 礼拝(使 2:42) -この祈り(本論)をしていて礼拝の時にすべての答えをみな受けなければならない。礼拝の時、早く来て、今日の本文のみことばを探して見なければならない。祈りの中で礼拝して、礼拝を終えれば祈りなさい。必ず私が握る一つの単語が出てくる。それが集まると神様の絶対計画が見え始める。
- 毎日(使 2:46-47)
- 定刻(使 3:1-12)
- 常時(使 6:1-7) で祈りの中で勝利
- 集中(使 12:1-25) -問題が生じた時

△長く呼吸して続けて祈りなさい。すべての考え、聞くこと、見ることを祈りに変えなさい。ある日、御座の力が私に臨み始めて、人を生かすことが起こる

△2 講
教会の作品-見張り台

□序論_神様はなぜ初代教会に迫害を許されたのか

- | | |
|-----------|-----------------|
| 私の名前 X | -現場 |
| 伝道だけする地教会 | -見張り人(家庭、現場、会堂) |

△初代教会は、私の名前が全く現れない伝道だけする地教会。それを見張り人と言う。

- 使 6:7(祭司)重職者が聖霊に満たされて、地域に伝道し始めたので大勢の祭司も悔い改めた
- 使 9:10(パウロ)重職者アナニヤがいた所に神様がパウロを送られた。
- 使 11:19(世界の門)祈る人は患難が恐ろしくなかった。それゆえ、世界の門を開けられた。
- 使 16:15(ピリピ)ルデヤがピリピを生かして、ピリピ教会が起こった。
- 使 17:6(テサロニケ)ヤソンに福音を伝えたと、後にテサロニケ教会になった。
- 使 18:4 隠れたしもべがすべて伝道運動を起こす教会を持っていた。迫害のために、ほとんど家庭と現場、会堂で起きた。
- 使 19:8-10 ここに弟子が隠されていたが、こういうことが初代教会は、広く敷かれていた。

□本論_見張り人(やぐら)-絶対旅程

- 始まり(光)御座
 - 使 1:14(理由)-集まり始めた。この人たちが見張り人、地域に光を照らす人々だった。
 - 使 2:9-11(門)-神様が完全に門を開けて、マルコの屋上の間教会に派遣した。
 - 使 6:1-7 この祝福を味わう人を立てて、光が照らし始めた
 - 使 8:4-8 重職者を通してユダヤ人が絶対に行かないサマリヤに光が照らされた。
 - 使 8:26-40 エチオピアの宦官に会うのは奇跡のようなことだ。
 - 使 9:10 祈りの力を味わっていたアナニヤにパウロを送って、歴史が変わることが起こった。

2. 救い(わざわざ)天地開闢

- 使 11:19-30 大きな迫害が押し寄せたが問題にならなかった。アンテオケ教会は祝福を受けた。
- 使 12:1-25 主のしもべが困難にあったとき、集まって祈ると奇跡が起こった。心を合わせた祈りだ。
- 使 13:1-4 地球上初めて神様のみことばの成就で彼らが宣教師を派遣した。
- いやし使命
 - 使 13、16、19 占い、お誂い、偶像崇拝することが文化になった。このとき、祈ると総督が恵みを受けて、占う者が立ち返り、不治の病の人がいやされた
 - 使 17:1、18:4、19:8 最も重要な会堂に入り込んだ。
 - コリント地域(見張り人)プリスカ夫婦がコリント地域の見張り人の役割をした。

□結論

- 出会い-一番最初に出会いの祝福が来る。
- Oneness
 - 教会-すべてが合わさって教会を生かした。
 - 現場-すべてがワンネスになって現場を生かした。
 - 世界-すべてのことを働かせて他の教会も生き、世界を見通したワンネスになった。
- ロマ 16:25-27 神様が世々に渡る前に、今、未来に隠されたことを与えられた。

△3 団体-瞑想-寺:3 団体が瞑想を通じて現場、学校に

みな入り込んだ。寺でも始めた。私たちは正確な祈りを握って、プラットフォーム、見張り台、アンテナをたてなければならない。

<p>△3 講 産業の作品 (ロマ 16:3-4)</p>	<p>△Rt 伝道学 レムナントの重職者準備 (I サム 16:1-13)</p>	<p>△散らされた弟子たち 重職者運動から</p>
<p><input type="checkbox"/>序論_このように調節してみなさい。</p> <p>3・9・3 平安、深く、集中味わう-三位一体の神様、御座の祝福、3 時代を生かす力</p> <p>24、25、00 呼吸(いのち) - 24 するのが基準。それでこそ 25、00 の答えが来る。24 どこでもできて健康に助けになることが呼吸だ。いのちと関係がある。</p> <p>プラットフォーム(御座)、見張り台(私、教会、現場)、アンテナ(いやし)-御座の祝福が臨むのでプラットフォームになる。私、教会、現場を生かすメッセージが作られる(見張り台)。すると、神様と疎通して、多くの人の病んでいる部分をいやすようになる(アンテナ)</p> <p>1. やぐらを作ること 1) 私のやぐら 2) 教会やぐら 3) 現場やぐら</p> <p>2. 庭(教会) - 最も重要なことが回復し始める 1) 子どもたちの庭 2) 異邦人の庭 3) 祈りの庭</p> <p>3. 光の経済が出てくる。 1) RT 経済 2) 伝道、宣教経済 3) 伝道者経済-教会を生かして、伝道者を生かす経済</p> <p><input type="checkbox"/>本論_光の経済のアンテナ</p> <p>1. 回復-重職者を通して神様は重要なことを回復される 1) エジプト-神様が最も願われることを契約として握ったヨケベデ (1) 幕屋、天幕、会見の天幕 (2) 三つの祭り (3) 次世代(40 年) -次世代のために完全に準備させようと 40 年間、荒野を行くようにされた</p> <p>2) ハンナ、エッサイ-パリシテを防いで神殿を回復した。</p> <p>3) オバデヤ-神様の重要な契約(序論)を握った。プラットフォーム、見張り台、アンテナ-一度にすべて作られたのだ。</p> <p>4) ダニエル-これ(序論)を握るので王を動かした</p> <p>5) プリスカ、アクラ-いのちの危険まで冒した</p> <p>2. いのち価値-いのちをかける価値を発見したのでいのちの危険を冒した 1) 契約を体験したので揺れることがなかった。 2) ガイオ、プリスカ-すべての伝道者の家主であり、生涯パウロを助けた。 3) 散らされた者 17:1、18:4、19:8(会堂) RT という答えが出てきた。</p> <p>3. わざわざいやし-やみに陥ったのでローマのわざわざいをいやす道はキリストという光しかない。 1) 奴隷、捕虜、属国、流浪-契約を持っている重職者とレムナントを送って、彼らをいやされるのだ。 2) ディアスポラ-散らされた者に神様は驚くべき働きを起こされた。 3) 70 人(重職者)-70 か所に影響を与えるほど、みなさんの産業が 70 地域と国を生かすほど、答えられるということだ。70 人は重職者だ。 △これ(序論の表)を祈りとして回復しなさい。常に味わえば良い。</p> <p><input type="checkbox"/>結論</p> <p>1. 未来教会(制度化)-自立できない状況。持続するように制度化して、伝道運動できるようにしなければならない。</p> <p>2. 「金土日時代」(次世代)-レムナント、多民族、信徒がきて霊的交わり、自分を出して悟って祈るようにプログラムを作りなさい。</p> <p>3. 教会堂消滅-全世界の門を閉める教会を生かさなければならぬ。一日に 1 万ウォンずつだけ貯蓄しなさい</p>	<p>1. 子どもの時期(詩 78:70-72) 1) 羊飼いだった時(時間活用)良くやったこと 2) その中からタラント出てきたが、(空前絶後)の技能に変わる 3) ここに奥義。神様がダビデ(王)立てることを準備されたこと</p> <p>2. 少年時期(I サム 17:1-47) 1) I サム 16:13 「主の霊が激しく下った」 2) I サム 16:23 ダビデが賛美「わざわざいの霊が離れた」 3) I サム 17:1-47 ゴリヤテに会うようになる</p> <p>3. 青年時期(詩 23:1-6) ダビデに問題が来始めた 1) 羊飼い(乏しいX) 「主は私の羊飼い。それゆえ、私は乏しいことがない」 2) 主のむちと杖がダビデを(保護、力) 3) 主の家 (1) 御座の祝福 (2) 神の国 (3) 神の国のこと</p> <p>4. 王の時期 1) サムエルに聞いた契約を握る 2) 神殿を子どもの時から準備 3) レムナントは子どもの時から献金を準備しなさい。</p> <p>5. 老年の時期 1) いつでも悪い政治家たちがいる。 2) アブシャロムが軍隊を率いて王宮に攻め込んだとき「アブシャロムを絶対に殺してはならない」 3) シムイ ダビデをのりした、「神様がさせることだ」</p> <p><input type="checkbox"/>結論</p> <p>1. サミット時間を持ちなさい。 2. サミットを味わう世界を生かす伝道者であることが確実なので味わいなさい。 3. サミット選択サミットがすることを選択しなさい。</p>	<p>重職者運動からすべき</p> <p><input type="checkbox"/>本論</p> <p>1. 聖書の伝道形態 1) 初代教会の伝道は現場中心 2) 平日中心 毎日 3) 一般信徒中心 4) レムナント中心 5) 地教会中心に伝道運動が続いて起こった 6) 迫害が激しかったので家庭中心 7) 重職者中心でなければならない</p> <p>2. 何をおもに与えられたのか 1) 旧約時代 (1) 国々 (2) いつも強大国に捕えられて行った。福音伝えられると (3) RT-重職者レムナントより先に重職者を用いられた</p> <p>2) 新約時代 (1) 特にいつも先に確立 (2) いつも伝道者と同様 (3) 共通点が会堂を探して入る</p> <p>3) 教会史時代 (1) ルターを助けた人、その重職者 (2) ムーディーが伝道運動するように助けた人 (3) ウェスレーを助けた重職者</p> <p>3. パウロが何を確認 1) 使 13:1 宣教師として派遣(重職者含む) 2) 使 16:5 一番最初に起こる答え(ルデヤ) 3) 使 17:6 (ヤソン)このような人が先に準備される 4) 使 18:4 (プリスカ) 5) 使 19:8-10 (別に)、28:30-31 「別に」ここから始まったが「最後までパウロと残った者」</p>

<p>△区域メッセージ 成功者の 10 の奥義と私の 24 (民 6:22-27)</p>	<p>△聖日 1 部礼拝 完了した (ヨハ 19:17-30)</p>	<p>△聖日 2 部礼拝 遠い日、証となる墓 (ヨハ 19:31-42)</p>			
<p>△パウロは「福音の広さ、高さ、深さを測ることはできない」と言ったし、ジョン・カルヴァンは《キリスト教綱要》で「信じられるが、みな説明をすることはできない」と表現した。聖書は成功者の 10 の奥義を話す。</p> <p>□序論 祈り、24・25・00</p> <p>1. 福音 (イスラエル) - 神様がイスラエルに福音を与えられたが、自分たちだけのことだと考え、人々はキリスト教をユダヤの国の宗教だと考える。</p> <p>2. 奴隷、捕虜、属国、流浪の民- 悟れないで、イスラエル民族は強大国の奴隷として行き、そうしてこそ世界福音化となる。この福音が宣べ伝えられなければ、全世界にのろいが降り、次世代は捕虜になって、属国になって全世界に散らされる。</p> <p>3. 残りの者- レムナント- この中で福音を持った者が残りの者だ。旅人、散らされた者、捨てられた者、英語では Remnant と書く。福音を持っている全体の残りの者がレムナントだ。</p> <p>肉 (福音) - このレムナントが成功して世界を征服した奥義 10 がある。神様がイスラエル民族に肉的祝福をたくさん与えられた。そうしてこそ、世界福音化になるためだ。その中に福音を持った者がいるのだ。</p> <p>□本論 10</p> <p>1. 生き残る者 (3・9・3) - 三位一体の神様が御座の力でともにおられるので、どんな場合も生き残る。これを 3・9・3 と言う。</p> <p>2. 霊的事実- 現実、事実、真実も見えるが、霊的事実を見ること</p> <p>3. 反対側- 人々が広い門、広い道に行くが、本当の答えは反対側に</p> <p>4. 人を生かすこと (シナジ) - 行く所ごとくに多くの人を生かすこと</p> <p>5. 危機- 絶対計画- 危機の中で神様の絶対計画を見つけて勝利</p> <p>6. 無競争- 神様の本当の答えが来ると、戦わずに勝利</p> <p>7. ただ・唯一性・再創造- どこへ行っても隠されているただ・唯一性・再創造を見つけ出す</p> <p>8. サミット- 人間中心主義を使わなくてもサミットの座に</p> <p>9. Nobody, Nothing - 「誰も助けなくても大丈夫」、Nobody, 「何もなくてもできる」Nothing。これがすべての人を生かす Everybody、すべてのことを生かす Everything</p> <p>10. 神様の絶対答え- どこへ行っても神様の絶対答えを見つけて味わう</p> <p>□結論 修正 (間違ったのを選択することがあるが、修正すれば良い)</p>	<p>□序論 苦難と苦しみをどのように解決するのか</p> <p>1. 私たちに来る苦しみとのろいは解決できない。</p> <p>△原罪はヨハ 8:44 サタン の 12 ののろいに関わっていて、絶対に解決できない。苦しみののろい、わざわいは運命という脈に乗ってくる。</p> <p>2. これを解決できるキリストをあらかじめ約束</p> <p>△十字架の処刑は、キリストを送ってすべてのわざわい、のろい、罪をなくすという約束の成就</p> <p>3. イエスが十字架で苦しまれた現場の下の人々各自違うことにいのちをかけた</p> <p>1) ユダヤ人- 嘘をつくこと 2) ピラト- 世論</p> <p>3) 兵士たち- 服を持つとうとすること</p> <p>4) イエス様- 神様の完全なみこころを成し遂げるために</p> <p>4. 「完了した」と言われたイエス様- すべての暗やみの勢力は終わったという完全勝利の宣言。私の問題を持って</p> <p>1) 最も大きい問題- 大人たちと教会は貧しさ、病氣、無能、伝道ができないこと (この契約を握って答えを出せば、答えられる)</p> <p>2) 「キリストが全てのことを終わらせた」という契約を握ったあと、伝道運動が起こって、経済と人を生かすようになって、どこへ行っても大丈夫だ。</p> <p>3) この契約を第 1 順位で握れば、初代教会のように止められない</p> <p>□本論 完了したので、三つの契約を握るべき</p> <p>1. 問題が来たとき、揺れずに契約を正しく握って待ちなさい。</p> <p>1) 原因- 暗やみが全世界を覆って、私たちが倒そうとすること</p> <p>2) 神様が与えられた解決策 (キリスト) によって、暗やみが崩れて初代教会の働きが始まり</p> <p>3) 知って味わって待った人々- ヨセフ (17 年)、モーセ (ミデヤン 40 年)</p> <p>4) 使 1:3-8 神の国を味わって待てば聖霊に満たされる</p> <p>2. ただを発見して信じるべき</p> <p>1) ただイエス・キリストだけが完了したと言われた</p> <p>2) 神様の契約を完了された- 創 3:15、出 3:18、イザ 7:14、マタ 16:16 (サタン・地獄・わざわいの権威を終わらせた)</p> <p>3) ヘブ 9:26 自分が犯す罪、原罪、偶像崇拜の罪をなくされた</p> <p>3. 絶対を発見して挑戦</p> <p>1) 使 2:1-47 マルコの屋上の人々がキリストの復活を見て祈り- 完全に変化</p> <p>2) 使 11:19 迫害のとき、アンテオケ教会を建てて世界変化</p> <p>3) 使 12:1-25 ペテロが捕えられたとき、夜中信徒が祈り</p> <p>4) 使 17:1、18:4、19:8 会堂に入ったが 250 年後にローマ征服</p> <p>□結論 だまされずに決断しなさい</p> <p>1. 味わう決断をすれば暗やみは崩れる- ダニ 3:18、チュ・キチヨル牧師、ソ・ヤンウォン牧師</p> <p>2. 今日の決断は未来を左右</p> <p>3. 私たちの祈りは次世代に影響</p>	<table border="1" data-bbox="1464 215 2157 247"> <tr> <td>常時祈り</td> <td>3・9・3</td> <td>深い祈り</td> </tr> </table> <p>目を開けば 3、9、3 を味わう祈りをゆっくり呼吸して継続しなさい。昼間には、長く呼吸しながら、すべての出会い、思い出すことを祈りに変えなさい。夜には深い祈りをするのだ。</p> <p>契約成就 神様が語られた契約が成就する時間がある。未来に成就するみことばが出てくる。その中に私がいるのだ。</p> <p>未来成就</p> <p>□序論</p> <p>1. アリマタヤのヨセフ</p> <p>1) 金持ち 2) 墓を準備してイエス様を葬式を執り行った。</p> <p>3) 預言された事件</p> <p>2. ニコデモ (没薬、アロエを混ぜ合わせたもの)</p> <p>1) 王 2) 祭司 3) 預言者に使うこと</p> <p>3. 全世界にあかしされる現場</p> <p>1) ヨハ 20:5 復活されたイエス様</p> <p>2) ヨハ 20:7 布切れもそのままあった</p> <p>3) 兵士たち 4) ユダヤ人も衝撃を受けた。5) ローマにあかしされた</p> <p>□本論</p> <p>1. 聖書の約束が成し遂げられた証拠</p> <p>1) 創 3:15 女の子孫が蛇の頭を踏み砕く (権威を打ちこわした)、十字架の処刑はかかるとにかみつく程度</p> <p>2) 出 3:18 イエスが十字架で、すべての血を流して解決</p> <p>△家庭、家系のすべての霊的問題、傷を止めてしまわなければならない。</p> <p>3) イザ 7:14 祝福の中で最も大きい祝福インマヌエル</p> <p>4) マタ 16:16-17 主はキリスト、生きておられる神様の御子- 神様が教えられたこと、その岩の上にわたしの教会を建てる、ハデスの権威 X。天国の鍵</p> <p>△1 コリ 15:3-4 聖書の示すとおりに死に、聖書の示すとおりによみがえられた</p> <p>2. 絶対証拠</p> <p>1) イエスがキリストという証拠 (復活)- 今もその御名で祈れば暗やみが崩れる。</p> <p>2) イエスが神様だという証拠 3) 暗やみを完全に打ち破った証拠</p> <p>3. 絶対使命</p> <p>1) マタ 28:16-20 すべての国の人々、弟子としなさい。天と地のいつさいの権威をもってあなたといつもともにいる。</p> <p>2) マコ 16:15-20 わたしの名で悪霊を追い出して、病気の者に手を置けばいやされる</p> <p>3) ヨハ 21:15-18 ペテロに連れて来られて重要な使命を与えられた。</p> <p>4) 使 1:1-8 三位一体の神様の証拠、神の国のことというミッション、ただ聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、力を受けるという約束</p> <p>□結論 握る契約</p> <p>1. 三位一体の神様が目に見えないように働き</p> <p>2. 40 日- 神の国のこと</p> <p>1) 私の背景- 御座 2) 答えを受けたということ- 神の国が臨んだこと</p> <p>3) 実が起きたということ- 神の国のことが成されたこと</p> <p>3. 過去、今日、未来を完全に責任を負われる (使 1:8)</p> <p>△40 日間だけこのまま (序論の前の表) してみなさい。人の話、見ることに、聞くこと祈りに変えなさい。そうすれば、神の国のことが現場に成り立って証人となる。</p>	常時祈り	3・9・3	深い祈り
常時祈り	3・9・3	深い祈り			